



第38回岩手県東日本大震災津波復興委員会

震災の伝承・発信

奇跡ではない釜石小の軌跡

1 あの時、釜石小学校の子ども達は…

2 子ども達の命を救ったもの

3 未来につなぐ

令和7年2月12日(水)

加藤孔子
(いのちをつなぐ未来館館長/元釜石小学校長)




伝承

1. 伝承

あの時、
釜石小学校の子ども達は…

◆東日本大震災 地震の概要

- **発生日時**
平成 23 (2011) 年 3 月 11 日
(金)
14時46分
- **規模/震度**
マグニチュード9.0
震度6弱




◆釜石市の被災状況 人的被害

- **死亡者数** 1,064人
- **行方不明者数** 152人
(R5. 1月現在)

◆釜石市内小中学生

- **小学生** 1,928人
- **中学生** 998人

生存率 99.8%





巨大地震発生時にいた場所

- 自宅・祖父母宅
- 公園・友人宅・路上
- 避難した場所
- 下校途中
- 避難経路

津波災害緊急避難場所

- 東日本大震災津波浸水域 (出典:国土交通省都市局(復興支援調査アーカイブ))
- チリ地震津波浸水域(概略)
- 明治三陸・昭和三陸地震津波浸水域(概略)







写真提供: 谷澤通広氏 (当時副校長)

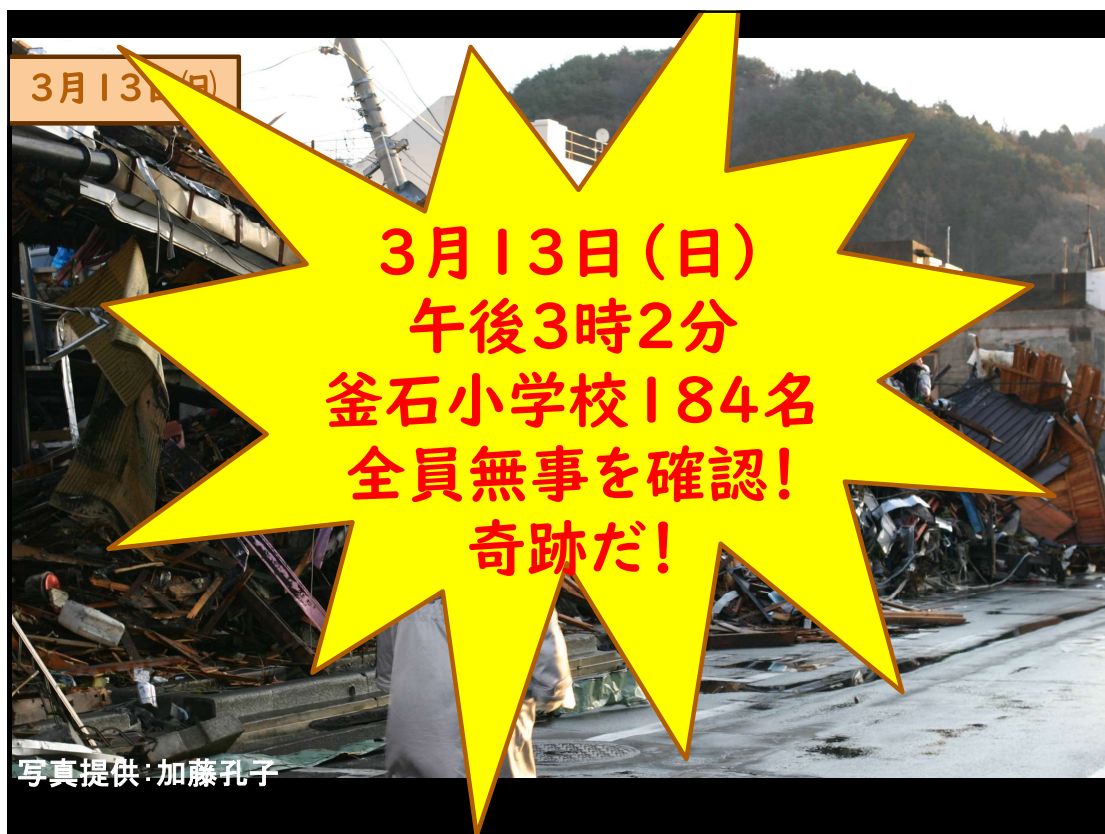
3月11日 午後3時31分 学校から見た様子



出典: いわて震災津波アーカイブ
／提供者: 釜石市 浜町







釜石の奇跡



「奇跡ではないよ。
ぼくたちは学校で
学んだことを思い
出して行動しただ
け。実績です。」

出典:新日本出版社 アニメ版 釜石の“奇跡”
いのちを守る授業 NHKスペシャル取材班

伝承

2. 子ども達の命を

救ったもの

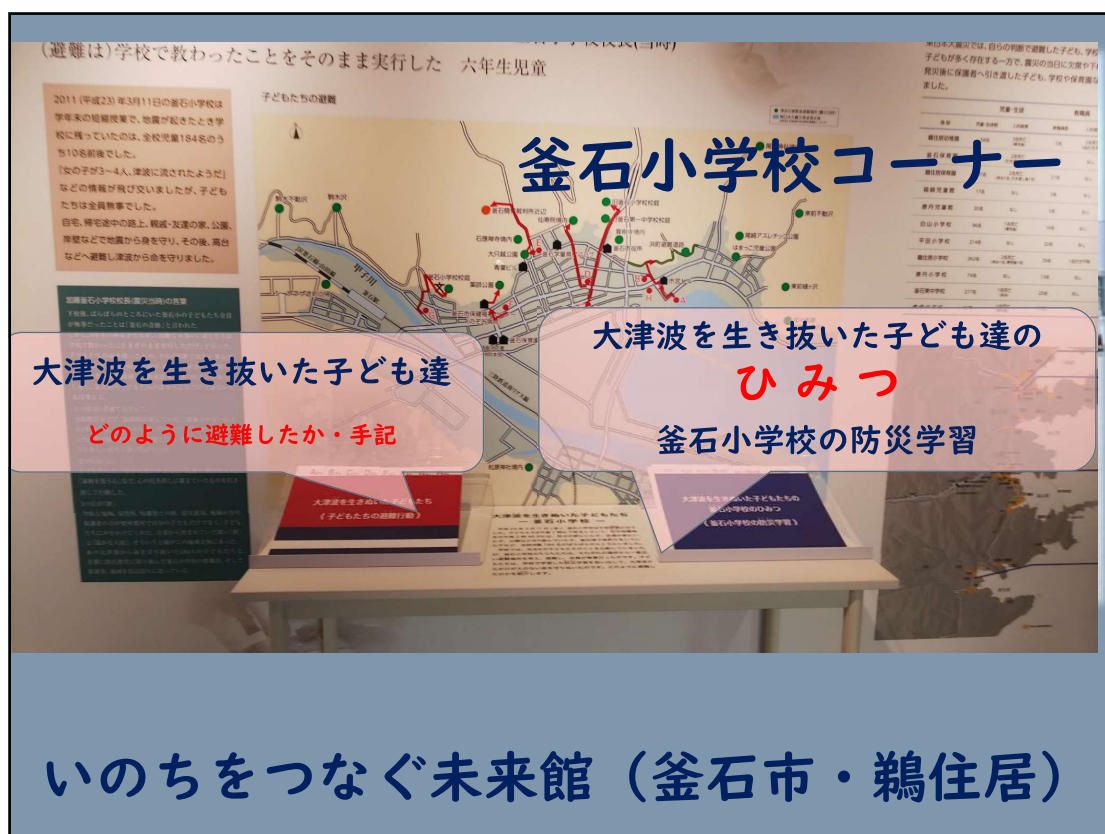


子ども達の命を救ったものは何か

釜石小の防災教育

- 1 津波防災マップ作り
- 2 下校時津波避難訓練
- 3 津波防災授業

奇跡ではない釜石小の軌跡





防災教育チャレンジプラン
<http://www.bosai-study.net/top.html>

2011 team釜石小ぼうさい

その1
東日本大震災伝承本
「このたねとばそ」の発刊

その2 東日本大震災
伝承フィールドワーク

防災教育のたねをとばす

伝承・教訓を形に

東日本大震災から13年

災害の記憶の忘却

伝承

いのち

次の100年への備え

未来の命を守る

釜石小の軌跡
発信

教訓

このたねとば

水津波を生き残った
子どもたちのひまわりが
希望の星を散らす

発行所
東北大学大学院教育学部
特任教授 片田敬孝氏

2011 tomosu 釜石小の軌跡
加藤孔子編

<https://unosumai-tomosu.jp/tsunami-memorial-hall/>

防災教育は、
10年後に地域を支える大人をつくり、
20年後には地域の防災文化をつくる
礎である。

令和3年5月
防災教育・周知啓発ワーキンググループ 防災教育チー
ム 提言

未来につなぐ

伝承

発信

1 伝承の継承

- ・ 地元の伝承館活用推進
- ・ 東日本大震災津波伝承館と各地域の伝承館との連携
- ・ 大人になったあの時の子ども達の出番

次の100年への備え

未来の命を守る

未来につなぐ

伝承

発信

2 Originalの軌跡を

- ・ 自分自身の命を守る軌跡
- ・ 地域をよく知る
地域の災害を知る
地域の地形を知る
地域の人を知る



未来につなぐ



てんでんごレンジャー

伝承
発信